

各 位

会 社 名 株 式 会 社 メ タ プ ラ ネ ッ ト
 代 表 者 名 代 表 執 行 役 C E O サ イ モ ン ・ ゲ ロ ヴ ィ ッ チ
 (東 証 ス タ ン ダ ー ド 市 場 : 3 3 5 0)
 問 合 せ 先 執 行 役 C F O 奥 野 晋 平
<https://metaplanet.jp/ja/ir-contact>

ビットコイン・インカム事業の 2026 年 12 月期第 3 四半期業績に関するお知らせ

当社は、2026 年 12 月期第 3 四半期におけるビットコイン・インカム事業の業績について、下記のとおりお知らせいたします。

ビットコイン・インカム事業は、ビットコイン関連オプションを活用することで継続的な営業収益を創出するとともに、中長期的なビットコインの保有拡大を支援する事業です。

記

1. 2026 年 12 月期第 3 四半期の実績

2026 年 12 月期第 3 四半期において、ビットコイン・インカム事業により 848 百万円の売上高を計上いたしました。また、2026 年度第 3 四半期累計期間におけるビットコイン・インカム事業の売上高は、累計 5,565 百万円となりました。

ビットコイン・インカム事業における収益の内訳について

ビットコイン・インカム事業において計上された売上高は、関連する取引に係るオプション・プレミアム、実現損益及び期末評価損益を反映したものです。

ビットコイン・インカム事業の四半期売上高の概要

	売上高 (百万円)	直近 12 か月累計 (百万円)
2024 年 12 月期第 4 四半期	691.6	—
2025 年 12 月期第 1 四半期	770.3	—
2025 年 12 月期第 2 四半期	1,130.6	—
2025 年 12 月期第 3 四半期	2,438.0	5,030.5
2025 年 12 月期第 4 四半期	4,241.8	8,580.7
2026 年 12 月期第 1 四半期	2,969.3	10,779.7
2026 年 12 月期第 2 四半期	1,747.3	11,396.4
2026 年 12 月期第 3 四半期	848.4	9,806.8

注 1 : 米ドル建ての売上高は、各四半期における期中平均為替レートを用いて円換算しております。なお、連結財務諸表の作成にあたっては、各累計期間における期中平均為替レートを用いて円換算するため、本表に記載する四半期売上高の合計値と連結財務諸表上の第 3 四半期連結累計期間の売上高との間に差異が生じる場合があります。

注 2 : 直近 12 か月累計は、四半期ごとの収益の変動性を平準化し、単一四半期では把握しにくい当社のビットコイン・インカム事業における収益創出力及びトレンドを補足的に示すことを目的として、参考情報として記載しております。

2. ビットコイン・インカム事業と資本構造における位置付け

ビットコイン・インカム事業は、ビットコイン・オプションその他の関連取引戦略を通じて行われます。本事業は、当社のより広範なビットコイン・トレジャリー運営を支えるとともに、継続的な営業収益を創出することを目的としております。

当社は、市場環境、リスク特性及び当社のトレジャリー運営上の目的を踏まえ、適切と判断される場合には、オプションその他の関連戦略を活用することがあります。これらの取引には、オプションの売却及び購入の双方が含まれる場合があります、当社のビットコイン・トレジャリー運営全体の一環として評価されます。

また、当社は、トレジャリー運営及び資本構成管理の枠組みの一環として、ビットコイン・オプションを活用することがあります。これには、ビットコイン保有、資金調達取引、エクイティ・リンク商品その他の資本市場活動から生じる特定のエクスポージャーを管理する目的が含まれます。これらの戦略は、ビットコインの蓄積、営業収益の創出、リスク管理及び 1 株当たりビットコイン保有量の最適化を支援し、ひいては中長期的な株主価値の向上を図ることを目的としております。

当社は、このような取り組みを通じて、変化する市場環境及び資本配分機会に機動的に対応する柔軟性を確保しつつ、ビットコイン・オプション市場を当社のトレジャリー戦略における有効な手段として活用してまいります。

3. 今後の見通し

2026 年 12 月期第 3 四半期累計におけるビットコイン・インカム事業の売上高は 5,565 百万円となりました。

当社の通期業績予想は、資金調達の進捗、ビットコイン保有数量及び BTC NAV の拡大、並びにこれに伴うビットコイン・インカム事業の運用規模の拡大等を前提としております。現時点までの進捗は当初想定を下回っております。

一方、当社の資金調達環境、ビットコイン価格、当社株価及び市場のボラティリティは、いずれも短期間で大きく変動する可能性があります。また、当社は、市場環境、リスク特性及びトレジャリー運営上の目的を踏まえ、ビットコイン・オプションその他の関連戦略を機動的に活用する方針としております。これらの要因は、当社によるビットコインの取得能力及びビットコイン・インカム事業の収益水準に影響を及ぼします。

このため、現時点において、2026 年 8 月 13 日に公表した 2026 年 12 月期の連結業績予想は変更しておりません。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

以 上